

平成 25年 8月 1日 (木)発行

# 道建協とうほく

No.53

発行 一般社団法人 日本道路建設業協会  
東北支部 広報委員会



円通院は、ミシュラン観光ガイドの2つ星に選ばれています(瑞巖寺と松島は3つ星)  
日本三景・松島にある臨済宗妙心寺派の寺院。瑞巖寺の南側に隣接している。通称「バラ寺」  
石庭と苔が印象的な庭園です

【宮城県松島 円通院 (2013年7月)】

目次

行事報告	-----	1
対外活動	-----	7
幹事会・委員会活動	-----	9
随想	-----	12
会員だより	-----	14



## 行事報告

### 1. 第65回 東北支部定時総会

日時：平成25年6月4日（火）15：00～

場所：ホテルメトロポリタン 仙台

出席会員：24社 委任会員：5社

#### 【総会次第】

##### 1) 支部長 挨拶（要旨）

- ・資機材、人員、技術者不足等の多少の課題はあるものの、復興の加速化は必ずやり遂げなければならない使命がある。
- ・道路整備の推進、道路技術の向上、道路建設業界の健全な発展のために積極的に活動し、地域社会に支部の存在意義を発信するとともに、発注機関へは業界の状況を適切に伝え改善に取り組んで行く。

##### 2) 本部役員紹介

三好会長、水島副会長、横田副会長

常任理事（石井、磯、大西、小林、佐藤、滝田、前山、渡邊）

小松理事

##### 3) 三好会長 挨拶（要旨）

- ・東日本大震災は道路ネットワークの重要性やその機能の確保が、国民の安全や生活の維持に不可欠な社会インフラであることを改めて再認識され、発災事に国や道路建設業界が果たした役割について風化させることなく次世代に継承していくことが重要です。
- ・笹子トンネル天井板崩落事故は、道路等の社会資本に対する不安感を抱かせ、高度成長期に造られた社会インフラの高齢化・老朽化に伴う大規模改修に即した維持管理体制を早急に整える必要があります。
- ・平成25年度予算公共事業関係予算は、前年を上回る予算が計上されこれまでの厳しい削減傾向に歯止めが掛りましたが、今までの受注競争の激化などから賃金の低下や技術者の減少を招き、若手技術者の確保は喫緊の課題であり業界全体として労働環境の改善等の人材確保に向けた取組みを積極的に取り組んでおります。また、技能労働者は高齢化が著しく処遇も含め社会保障制度の整備ができる環境を作ることが重要であります。そのためにはダンピング受注の排除に向けた新たな入札制度の導入等の施策が必要であります。
- ・大規模改修には、各種舗装技術の開発や維持管理技術の向上なども極めて重要でありその普及に取り組んでいきたい。
- ・道路建設業界は多くの課題を抱えておりますが、道路建設業の健全な発展を図り、道路建設業界に課せられた社会的使命を果たすために一層の企業努力を行う必要があります。特に、東日本大震災の復興は最重要課題であり、復興事業の円滑な推進に協力をお願いしたい。



#### 4) 議 事

1号議案 平成24年度事業報告(案)

2号議案 平成24年度決算(案)

3号議案 役員選任の追認

4号議案 平成25年度事業計画(案)

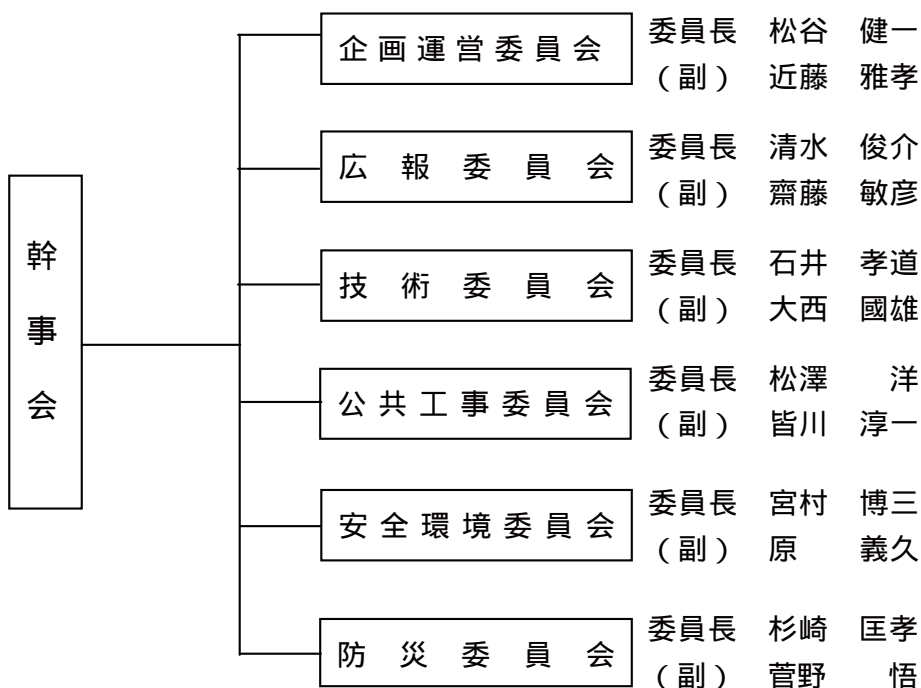
5号議案 平成25年度予算(案)

1号~5号の議案は全て、原案通り承認可決されました。

#### 【支部 役員】(敬称略)

支部長	松谷 健一	大林道路(株) 東北支店
幹事長	近藤 雅孝	大成口テック(株)東北支社
幹 事	石井 孝道	鹿島道路(株) 北日本支店
	大西 國雄	前田道路(株) 東北支店
	小野 利廣	福島県南土建工業(株)
	菅野 悟	日建工業(株)
	清水 俊介	世紀東急工業(株) 東北支店
	杉崎 匡孝	東亜道路工業(株) 東北支社
	松澤 洋	(株)N I P P O 東北支店
	皆川 淳一	福田道路(株) 東北支店
	宮村 博三	日本道路(株) 東北支店
会計監事	齋藤 敏彦	(株)ガイアートT・K 東北支店
	原 義久	(株)佐藤渡辺 東北支店

#### 【支部 委員会組織】(敬称略)



## 2. 表彰式

総会に先立ち、協会功労者（委員会委員、技能社員）及び安全優良工事現場代理人に対する表彰が行われました。

協会功労者表彰は5月21日、本部総会で表彰が行なわれましたが、東北支部の受賞者に対しまして支部総会の席で改めて披露するということで、来賓としてご臨席の本部三好会長から、直接本人に表彰状を授与していただきました。

安全優良工事表彰は、それぞれの現場代理人へ松谷支部長が授与しました。

（以下、敬称略）

### 委員会委員表彰（本部表彰・4名）

公共工事委員会 齋 享（大成ロテック株）  
安全環境委員会 佐々木正元（日建工業株）  
安全環境委員会 高橋 隆幸（東亜道路工業株）  
防 災 委 員 会 浪岡 亮（株竹中道路）

### 技能社員表彰（本部表彰・19名）

赤嶺 泰弘（大成ロテック株） 石川 仁（株NIPPPO）  
大野 光春（前田道路株） 小野寺栄一（大成ロテック株）  
小野寺信行（東亜道路工業株） 角田 義勝（世紀東急工業株）  
片桐 俊樹（東亜道路工業株） 斉藤 幸悦（鹿島道路株）  
酒井 龍之（福島県南土建工業株） 佐藤 濟（日本道路株）  
佐藤 隆（株NIPPPO） 佐藤 幸男（福島県南土建工業株）  
鈴木 剛（福島県南土建工業株） 鈴木 正幸（三井住建道路株）  
瀬ヶ沼 忍（東亜道路工業株） 高山 洋治（鹿島道路株）  
千葉 浩志（東亜道路工業株） 古川 良夫（福島県南土建工業株）  
和知 洋司（福島県南土建工業株）

### 安全優良工事表彰（支部表彰・4名）

中渡地区道路改良舗装工事 小川 信之（前田道路株）  
雪沢第一トンネル舗装工事 菊地 晃喜（大成ロテック株）  
堀切沢地区道路舗装工事 濱中 和彰（大林道路株）  
土筆山道路舗装工事 藤原 桐人（株佐藤渡辺）



【本部表彰】



【支部表彰】



### 3 . 東北地方整備局との意見交換会

総会当日の6月4日、東北地方整備局との意見交換会を行ないました。

東北地方整備局から徳山局長、岩崎副局長をはじめ9名、当協会本部から三好会長以下15名、東北支部から松谷支部長以下13名、計37名が出席しました。

道建協からの議題提案は次のとおりで、松谷支部長からは『復興に関する事項として復興関連工事の実施状況と課題について』の提案を行いました。

また、整備局からの提案テーマ『復興加速化』『広報・伝承』『建設業の再生』の3テーマについては、三好会長や本部常任理事から「1日も早い復興は、官民の力を合わせて取り組むべき最優先課題」「若年層の建設業離れの要因には、工事の一時中止などのしわ寄せで工期末が忙しくなり計画的に休暇が取得できない」「公共工事に対して魅力を感じている若者が少ない。どのようにPRしていくべきか」「入職者を増やすためには、賃金面や3Kと言われる労働環境改善が課題と捉えている」等の提案や発言があり活発な意見交換が行なわれました。

#### 【道建協からの意見交換会議議題項目】

- . 社会資本整備に関する提言
  - 1 . 計画的な道路整備について
  - 2 . 戦略的な道路維持修繕について
- . 復興支援に関する事項
  - 1 . 復興関連工事の実施状況と課題について
- . 制度等に関する要望等
  - 1 入札契約等に関すること
  - 1 . 調査基準価格の見直しについて
  - 2 . 維持工事複数年契約発注の配置技術者の負担軽減について
  - 3 . 長期保証工事で規定される性能の根拠開示について
  - 2 工事受注後の課題について
  - 1 . 新規工種を追加変更する場合の手続きについて
  - 2 . 舗装修繕工事における工事着手前の路面調査について
  - 3 技術的課題について
  - 1 . コンクリート舗装の基準類再整理について
- . その他

## 4. 建設技術公開 「E E 東北' 13」

日 時：平成25年6月5日（水）～6日（木）

場 所：夢メッセみやぎ（仙台市宮城野区港）

主 催：「E E 東北」実行委員会（東北地整、6 県、仙台市、NEXCO、10 建設業関連団体）

来場者：約12,000人

『復興へ、今こそ活かそう新技術』をキャッチコピーに、「E E 東北' 13」が開催され290の出展者が過去最多の682技術の展示がありました。支部会員からは下記の12社が出展ブースを設け、来場者に新技術の紹介を行いました。

また、会場内の特設ステージでは、「復旧復興」「維持管理」「建設段階」「防災安全」をテーマとした新技術プレゼンテーションも行なわれ盛況な2日間でした。

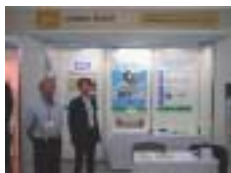
### 【新技術展示 出展会員】

- ・大林道路(株)
- ・(株)ガイアートT・K
- ・鹿島道路(株)
- ・(株)佐藤渡辺
- ・世紀東急工業(株)
- ・大成ロテック(株)
- ・東亜道路工業(株)
- ・(株)N I P P O
- ・日本道路(株)
- ・福田道路(株)
- ・前田道路(株)
- ・三井住建道路(株)



### 【新技術プレゼンテーション 出展会員】

- |              |                               |        |
|--------------|-------------------------------|--------|
| ・大林道路(株)     | i C E S T O P P E R (アイストッパー) | [建設段階] |
| ・(株)ガイアートT・K | フル・ファンクション・ペープ(FFP)           | [復旧復興] |
| ・東亜道路工業(株)   | TOAの維持管理技術                    | [維持管理] |
| ・日本道路(株)     | スーパーEpo(特殊エポキシAs混合物)          | [維持管理] |



## 5 . アスファルト混合物事前審査

第66回 アスファルト混合物事前審査委員会

日時：平成25年6月19日（水）

場所：ハーネル仙台

3月に申請のあった23混合所370混合物及び骨材不足に対応するための追加申請1混合所5混合物の審査を行い、全ての混合物が認定されました。



## 6 . 舗装施工管理技術者資格試験

平成25年度舗装施工管理技術者資格試験を6月23日（日）に実施しました。仙台では1級が東北福祉大学（ステーションキャンパス）、2級が昨年同様、東北電子専門学校の2会場で行ないました。当日は、天候にも恵まれ交通機関も順調で遅刻者などの問題も無く無事終了しました。

仙台会場及び全国の受験者数は下表のとおりです。

【受験者数】

( )内は受験率

	1 級		2 級	
	一般 + 応用	応用のみ	一般 + 応用	応用のみ
仙台	466 ( 75% )	86 ( 86% )	307 ( 83% )	26 ( 93% )
全国	3,518 ( 77% )	694 ( 90% )	1,838 ( 83% )	172 ( 90% )





## 対 外 活 動 (H25/5/1～)

### 1. 東北地方整備局関係

#### E E 東北 【第2回】実行委員会

日 時：平成25年5月14日(火)

場 所：フォレスト仙台

出席者：松谷支部長、近藤幹事長、石井技術委員長

議 題： 1)「E E 東北 '13」開催概要

#### 【第3回】作業部会

日 時：平成25年7月22日(月)

場 所：フォレスト仙台

出席者：稲辺委員、事務局長

議 題： 1)「E E 東北 '13」実施報告  
2) 出展者負担金精算(案)、決算(案)  
3) アンケート結果(総括)

#### 【第3回】実行委員会

日 時：平成25年7月30日(火)

場 所：フォレスト仙台

出席者：事務局長代理出席

議 題： 1)「E E 東北 '13」実施報告  
2) 出展者負担金精算(案)、決算(案)  
3) アンケート結果(総括)

#### 建設資材対策東北地方連絡会 宮城県分会(第1回)

日 時：平成25年5月17日(金)

場 所：宮城県行政庁舎

出席者：事務局長

議 題： 1) 建設資材の需要見通しについて  
2) 課題と対応状況について(発注機関、資材業団体)  
3) 建設資材に関する意見交換(発注機関、各団体)

#### 管内業務発表会

日 時：平成25年6月26日(水)～27日(木)

場 所：東北地方整備局、二日町東急ビル

本発表会は、東北地整が職員の技術力や業務能力の向上を目的に、各分野での取組事例や創意工夫事例などを発表する場として実施されてきました。

その後、発表対象を地方自治体や関係団体等に拡大するとともに、技術系だけでなく行政・経済分野も包括した東北をフィールドとした最新情報や創意工夫の発表が行なわれております。

今回は、「安全・安心」「広報戦略」「新技術」「美しい国土づくり」「マネジメント」の5テーマに98件の発表があり、支部会員から次の3件について発表がありました。発表された皆さん短期間での資料作成等御苦労さまでした。なお、植松 孝治さん(日本道路株)の発表が『奨励賞』を受賞いたしました。おめでとうございます。(敬称略)

【テーマ：新技術】

「たわみ追従性の高いアスファルト舗装」

福田道路(株) 清水 忠明

【テーマ：マネジメント】

「コンクリート舗装に於ける平坦性と乗り心地性能向上対策について」

大林道路(株) 佐藤 力

「東北横断自動車道 宮守道路舗装工事」の施工を終えて」

日本道路(株) 植松 孝治

(発表論文は東北地整のホームページに公開されています。)

社会保険未加入対策説明会

日 時：平成25年7月22日(月)

場 所：ハーネル仙台

出席者：事務局長

## 2. 東日本高速道路(株)東北支社関係

平成25年度工事安全協議会総会

日 時：平成25年6月18日(火)

場 所：仙台市戦災復興記念館

出席者：松谷支部長

## 3. その他

日本建設機械化協会総会

日 時：平成25年5月15日(水)

場 所：仙台ガーデンパレス

出席者：松谷支部長、事務局長

東日本大震災学術合同調査委員会報告会

日 時：平成25年7月2日(火)

場 所：アエル

出席者：事務局長

フォーラムがんばろう東北

日 時：平成25年7月24日(水)

場 所：国際ホテル

出席者：松谷支部長、事務局長

## 幹事会・委員会活動

(H25/5/1~)

### 1) 幹事会

#### 【第1回】

日時：平成25年5月23日(木)

出席者：松谷支部長、近藤幹事長、幹事10名

(齋藤代、石井、原、清水、杉崎、菅野代、松澤、宮村、皆川、大西)

- 議事： 1) 活動の概況(3/5~)  
2) 支部長・幹事長会議報告  
3) 第65回支部定時総会について  
4) 意見交換会議題について  
5) 道路功労者表彰(日本道路協会)推薦について  
6) その他

#### 【第2回】

日時：平成25年7月24日(水)

出席者：松谷支部長、近藤幹事長、幹事9名

(齋藤、石井、原代、清水代、杉崎、松澤、宮村、皆川、大西代)

- 議事： 1) 活動の概況(5/23~)  
2) 防災協定の更新について  
3) アスファルト混合物事前審査制度の実施状況について  
4) 舗装施工管理技術者資格試験について  
5) SAFETY2013安全論文について  
6) その他

### 2) 広報委員会

#### 【第1回】

日時：平成25年5月16日(木)

出席者：清水委員長、委員9名

(林、三澤、木目澤、柴田、伊藤、泉山、宮本、佐藤敏)

- 議事： 1) 平成25年度の活動計画について  
(AED寄贈・ボランティア)  
2) 「道建協とうほく」の発行について  
3) 「70周年記念誌発刊」に向けての資料収集について  
4) 支部定時総会の運営支援について  
5) ロードレポーターの取組

#### 【第2回】

日時：平成25年7月23日(火)

出席者：清水委員長、齋藤副委員長、委員10名

(林、三澤、木目澤、柴田、伊藤、泉山、宮本、三上、大澤)

- 議事： 1) AED寄贈先について  
ロードレポーターのPRについて  
2) 「道建協とうほく」の発行について  
3) 「70周年記念誌発刊」に向けての資料収集について

### 3) 公共工事 委員会

#### 【第1回】

日 時：平成25年7月1日(月)

出席者：松澤委員長、皆川副委員長、委員16名

(佐藤、小池、熊本、畑、秋山、手塚、新田、斎、鎌田、齊藤  
若狭、下館、田澤、阿部昭、大山、阿部淳)

議 事： 1) 平成24年度活動報告について  
2) 平成25年度活動方針について

#### 【第1回WG】

日 時：平成25年7月29日(月)

出席者：委員9名

(佐藤、熊本、秋山、手塚、新田、鎌田、若狭、田澤、大山)

議 事： 1) 整備局との研究会議題について  
2) 平成24年度「道路舗装工事受注状況まとめ」について

### 4) 安全環境 委員会

日 時：平成25年5月13日(月)

出席者：宮村委員長、上河副委員長、委員10名

(須藤、伊藤(勝)、鈴木、秋山、菊池、高橋、伊藤(忠)、佐々木、  
永澤、齋藤)

議 事： 1) 官民合同パトロールについて  
2) 現場パトロールについて  
3) 安全講習会について  
4) SAFETY2012について

### 5) 防 災 委員会

#### 【第1回WG】

日 時：平成25年5月27日(月)

出席者：委員7名(新田、鎌田、伊藤(忠)、奥村、田澤、大山、小野寺)

議 事： 1) 平成25年度「東北地整との防災協定」の更新について  
2) 平成25年度「NEXCOとの防災協定」の更新について  
3) 活動方針について

#### 【第1回】

日 時：平成24年7月29日(月)

出席者：杉崎委員長、菅野副委員長、委員15名

(中上代、伊藤勝、鈴木、堂尻、北川、星野、新田、鎌田、  
伊藤忠、奥村、井田、田澤、坂上、大山、小野寺)

議 事： 1) 平成24年度活動報告について  
2) 平成25年度活動方針について



## その他の活動 (H25/5/1～)

### 1) 支部長・幹事長会議

日 時：平成25年5月21日(火)

場 所：グランドアーク半蔵門

出席者：松谷支部長、近藤幹事長

- 議 事： 1)平成25年度 支部総会について  
2)地方整備局等との意見交換会について  
3)その他

### 2) 第65回 本部定時総会

日 時：平成25年5月21日(火)

場 所：グランドアーク半蔵門

出席者：松谷支部長、近藤幹事長、事務局長

- 次 第： 1)舗装技術に関する懸賞論文入選者表彰  
2)協会功労者等表彰  
3)総会議事  
4)講演：講師・菊川 滋 氏(国土交通省 技監)



【松島・仁王島】

## 随 想

### 『富士山の世界遺産登録に寄せて』

安全環境委員長 宮村 博三  
(日本道路株式会社 東北支店)



今年6月、富士山が世界遺産に登録されました。

「世界遺産」というプラチナブランドを得て、富士山やその周辺観光地を訪れる国内外の観光客は大幅に増える傾向にあり、関連業界や地元は大きな期待を寄せている。今後どれぐらいの経済効果が見込まれるのか見当もつかないが、今のところ、富士山ブランドの売れ行きは右肩上がり続けているようだ。

実は、ここに至るまでの道のりが順風満帆だったかと言えば必ずしもそうではなく、関係者の臨機応変の対応力が結果を引き寄せたようである。当初は「世界自然遺産」での登録を目指したが、「ゴミ問題」などのカベに阻まれ断念、古くからの富士信仰に着目し、「世界文化遺産」に切り替えて所期の目標を達成している。

今後は、行き過ぎた観光地化により構成資産の価値が劣化しないよう、環境保護にも本腰を入れなければならず環境コストの増大が懸念されるが、知恵を働かせて何とか乗り切っていくことを願っている。

ちなみに、登録名称は、「富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉」という名称である。

さて、今回の富士山の世界遺産登録の背景には、商業主義的な匂いが若干気になる点是否めないが、同時に現実的なアプローチに学ぶ点も多い。東北復興の一端を担う事業に身を置く立場としては、目標達成への執着心、柔軟な思考と自ら汗をかくことで、早期復興の実現に少しでも役立てればと考えています。



## 『帰省のもうひとつの楽しみ』

公共工事委員長 松澤 洋  
(株式会社 NIPPO 東北支店)



仙台での単身赴任生活も3ヶ月を過ぎ、季節も早、鬱陶しい梅雨時期を迎える頃となりました。新しい勤務地での生活にも段々慣れてきましたが、毎日炊事洗濯と苦戦する中、女房のありがたみを痛切に感じる今日この頃です。

今回寄稿のご依頼を頂き、何を書こうか迷いましたが最近我が家の玄関脇のポストの中で、可愛い野鳥のヒナが生まれるという珍事があったので紹介させていただきます。我が家は盛岡市郊外の山手の方に位置しており、朝にはカッコウやウグイスの鳴き声も聞かれるのどかな住宅地の中にあります。

4月初旬頃より番の小鳥が枯れ草や藁を嘴にくわえ玄関の廻りを盛んに飛び交う姿を見かけるようになりました。古い木製のポストから新しく鉄製のポストに交換したばかりでしたが、まさかその中に巣を作っているとは誰も気づきませんでした。ある日何気なく郵便受けの上蓋を開けて中を覗くと8個の卵を温める親鳥を発見しました。ポストの中は枯れ草や藁の上に動物の毛を敷いた2層構造の見事な巣が出来ておりました。上から眺めると親鳥は逃げようとはせず、卵を守るように羽根を広げ鼻息荒く私を威嚇します。この時初めて小鳥が鼻息をするのだと知りましたが、早速、ポストに郵便物を入れないように貼り紙をし、無事に孵化して雛が生まれ、巣立つまでそっと見守ることにしました。自宅に帰れるのは月に2、3回程度ですが、小鳥のことが気懸かりで帰るときは孫に逢いに行くような気分になります。(生憎未だ孫は居りませんが)我が家には他に愛犬ロク、愛猫シグレの2匹の同居人も棲んでいます、子供が増えたような気にもなります。しかし6月に入り8個の卵は全部雛に孵ったものの結局無事巣立つこと



が出来たのは4羽だけで、残り4羽はポストから飛び立つことが出来ず残念ながら死んでしまいました。

可哀想なので庭に穴を掘って埋めてやりましたが、何か厳しい自然界の摂理を感じずにはられませんでした。結局のところ鳥の種類も調べずじまいで判りませんでした。来年の春も又、我が家で巣作りしてくれたらいいな～と家族で期待しています。

## 会員だより

『皆様は知っていますか？』

地崎道路(株) 東北支店  
高橋 真由美



近頃、物騒な話題がニュースに毎日出ます。特に子供のいじめ問題や虐待、どうなっているんでしょう。弱いものに対しての話題……。

今回は生き物について思っている事を書いてみます。

最近、ミツバチが大量に減少しています。北アメリカ、ヨーロッパに至っては80%も減少しているそうです。勿論、日本もです。これは農薬や携帯電話の電磁波影響です。特に果物・野菜を蜂が受粉して実るのに農薬を使用するので逆に蜂を減らし実が生らず出荷出来ないのです。

昨年、空からオタマジャクシが降ってくると話題になりましたが原因は農薬で死んだオタマジャクシを鳥が口にして吐き出した現象でした。ミツバチは農家にとって大切な生き物なのに死んでいる……矛盾しています。あのアインシュタインが「蜂がいなくなると人間は4年間で不滅する」と言いのこしています。これはあくまで都市伝説ですが。

次に私が一番心病んでいる事です。それはペットの殺処分についてです。一年間に処分される犬は約10万頭、猫は20万頭すべて合わせると80万頭になるそうです。この諸費用は我々の税金です。年間に300億円も使われています。1日に約千頭のペットが処分されています。何故こんな事になるんでしょうね？理由は飼い主の飼育放棄と飼い主がいない動物、＜捨てられた動物＞つまり人間の身勝手なエゴイストです。＜動物の愛護及び管理に関する法律によって罰せられる違法行為＞ですが後を絶たないのが現状なのです。保健所やマスコミ報道は＜安楽死＞と表現しますが違います＜殺処分＞ですよ。この漢字は怖くないですか？ちなみにドイツはペット税がある為、殺処分はゼロだそうです。NPO法人でペットを殺処分しないように保護している団体も有ります。ただやはり予算不足であるようです。捨てられても動物達は悲愴感がないようです。私は何も出来ないののでなるべく不足している食事を寄付しようと思います。

最後に＜ペットはお金を出して買う物ではありません。貰う物です＞  
ペットを飼っている方、これから飼おうという方、最後まで責任を持って飼ってください。ペットはゴミではありません！癒し系ですよ！！





## 『スマートフォン』の普及』

東亜道路工業(株)南相馬出張所  
紺野 利枝



いよいよ夏本番となりましたが、みなさん熱中症対策はされていますか？

毎日暑い中でのお仕事は大変だとは思いますが、暑さに負けずこの夏を乗り切りましょう。

さて、近年スマートフォンが普及していますが、みなさんの携帯電話はスマートフォンですか？実は、私はまだ切替えをしていないので従来の携帯電話（通称：ガラケー）です。気がつけば周りは皆、スマートフォン。自分よりも1回以上も年上の方が、スマートフォンを悠々と使いこなす姿を見て、完全に時代の波に乗り遅れていると思う私・・・。

今やスマートフォンは単なる電話機を超えたコミュニケーションツールとして、私たちの生活に欠かせない物となりつつあります。ですが、その反面、利用する上で注意すべき点や考えさせられる事も・・・。先日、外食先での出来事でしたが、隣のテーブルには5人の家族連れ、驚いた事に注文した料理を待つ間、ずっと下をうつむき誰1人として会話をする事なく、皆スマートフォンの操作に夢中。その中には、おそらく70歳は超えていると思われるおばあさんもいました。私の目には物凄く異様な光景に映ったのと同時に、どこか寂しさを感じてしまいました。今まで自分も、同じ様な事をしていなかったかと我を振り返り、ちょっぴり反省。やはり家族の会話も大切にしないで、いけないのかな？と改めて考えさせられる1場面でした。

日々進化し続けるスマートフォンですが、従来の携帯電話と同じような感覚で利用していると、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もあるので十分な注意が必要です。

なんだか、スマートフォンに対してマイナスなイメージばかりお話ししましたが、実は私2年前まで、携帯電話を販売する仕事に就いていました。ですから、スマートフォンの利便性や素晴らしさも十分に分っています。スマートフォン1つでどこまでの事ができるようになるのか・・・。今後も楽しみです。

私も時代に乗遅れないよう、今年こそはスマートフォンデビューをしたいなと思っています！！

それから最後に、歩きながらのスマホの操作は危ないのでやめましょう！

## 『E E東北 '13 を終えて』

(株)ガイアート T・K東北支店  
浜崎 あいみ



今年で23回目の開催となった「E E東北」は、震災後2回目であり、過去最多の12,000人の来場者で技術フェアへの関心の高さを示しています。当初は外にテントを張り出展、そのうち東北技術事務所の倉庫の一角にて出展、現在は雨、風の心配がない夢メッセにて開催されています。

数年前までは道建協の会員の方々とブースが隣同志での出展で、心強く、色々な会合に出席する事のない私でも各社のいつものメンバーと顔なじみになり挨拶を交わし、ブースに居ても安心感がありました。

また当初技術フェアでは受付担当が主であり、その後数年間はリーフレット記載内容を話す程度でした。

しかし、少しずつ時代は変わり、今は各テーマごとにブースが決められ、道建協会の方々とは離れ離れになり、当社ブースでも私が技術説明をする立場になるなど、仕事の幅が広がって行く中で、今回は新たにプレゼンをさせて頂くチャンスを与えて頂き、夢にも思っていなかった大舞台でのプレゼンに大きなプレッシャー持って望みました。

しかし、会員各社の方々が当社ブースに来て下さり、お声がけして下さった事もあり、無事プレゼンを終える事が出来て、今はとてもありがたく思っています。

今回はプレゼンをした事で、気恥ずかしさも有り、他社ブースへは足を運ばせんでしたが、この場をお借りし御礼申しあげたいと思います。皆様、ありがとうございました。

また、道建協の会員の一員としてこれからも宜しくお願い致します。



# 編集後記

## 道建協とうほく No. 53 担当

林 一則 (株)ガイアート T・K 東北支店)

三澤 健太郎 (世紀東急工業(株) 東北支店)

宮城ICから入ってしばらくは、低く暗い梅雨空が前方に立ちはだかっているかのような景色が続いていましたが、山形県に入った途端景色は一変、真っ青な空が眼前に広がりました。

爽やかな天気のお蔭もあり、気持ち良く米沢での仕事を終えた結果、有難いことに少々時間に余裕が得られたので、以前より気になっていた 近くの『上杉神社』に初めて参拝することが出来ました。境内には上杉鷹山の像が建てられており、その隣には「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」と彫られた石板が建てられていました。皆さんも、「一度は耳にした言葉」だと思います。第35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディが「もっとも尊敬する日本人」として上杉鷹山の名を挙げたことでも有名です。

この言葉の意味は、「人が何かを為し遂げようという意思を持って行動すれば、何事も達成に向かうものである。ただ待っていて、何も行動を起さなければ良い結果には結びつかない。結果が得られないのは、人が為し遂げる意思を持って行動しないからだ。」という事だそうです。

今は、折しも参議院選挙の真っ最中です。この広報誌が皆様の元に届く頃は、結果が出ておりますが、果たして、この鷹山のような清廉潔白な政治家は何人いるのでしょうか？

私自身といえば、この言葉を胸に、「ゴルフの上達を成し得るためには強い意思を持って行動(練習)あるのみ」と単純に考え、上杉神社を後にすることにしました。



# 道建協「#9910」レポート活動へのご協力をお願い

道路の異状を発見したら…

キュー キュー トーバン

**#9910**

24時間受付・通話料無料

路面の汚れ(油・土砂)  
路肩の崩壊  
落下物  
路面の穴ほこ

道路緊急ダイヤル

(一社)日本道路建設業協会 東北支部

## 通報方法

『道路緊急ダイヤル』#9910 (通話料無料)  
道路緊急ダイヤルに連絡するとガイダンスが流れるので、  
高速道路「1」、一般国道「2」をプッシュする。

## 通報内容

- ・『いつ』
- ・『どこで』 : キロポストや目印に建物・施設など
- ・『なにがあったか(どんな状況か)』
- ・『氏名』 : 通報の際は、道建協会員の社員であることがわかるように、  
道建協会員 会社の です。」と言って下さい。

通報した場合には、道建協事務局に連絡(報告)をお願い致します。  
ステッカーは、8月中に配布します。

